

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0256-72-88448(岩室地区公民館)

年度	平成29年度		
施設名	岩室地区公民館	所管部・課	巻地区公民館
施設の設置目的	市民のために、実際に生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教育の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的に、公民館を設置します。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H 29. 5. 30
歳入	1,096	正職員	2	修正日	H 30. 6. 22
歳出	8,143	非常勤	2	評価日	H 30. 6. 25

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H26実績	H27実績	H28実績	H29目標					H29結果
1	市民	学習施設として、広く市民の方から目標値以上に利用してもらうことを目指します。	年間利用者数2万人以上(単位:人)	19,714	20,094	21,735	19,500	13,675	H29は外壁改修工事により、4カ月間一部使用不可となるため、その期間30%減とした。	主催事業、利用団体・グループ等	利用者数の取り扱いが間違っていたため(利用者の重複)修正したことによるもの。	C:未達成
2	市民	地域人材の発掘と育成、公民館と地域との協働で事業を展開します。	ボランティア等の活用事業拡大(単位:件)	5事業 13回実施	4事業	4事業	4事業	4事業	公民館事業において、積極的に地域の人材を活用する。	ひろがれ響け盆踊りの輪と音頭、懐かしいあの頃のごっつお、(盆)太鼓教室、ふるさと講座	地元住民や前年度受講生に講師を依頼した。イベント系事業には、こども会、PTA関係者にも協力してもらった。	B:達成
3	市民	市民の方へ多くの事業へ参加してもらう	年間開催事業数の増加	25事業 44回実施	33事業	27事業	25事業	26事業	地域の人材の活用や企画の見直しを行い、予算内で工夫しながら事業を実施する。	地域コミュニティ活動活性化支援事業、ふれあいスクール事業、家庭教育学級など	地域団体と連携しながら、事業を実施した。	B:達成
4	財務	コスト面の効率的な施設運営を行います。	施設利用者1人あたりの運営コスト500円以下(単位:円)	442	431	397	400	521	過去3年間の平均値の目標値より5%以下減の目標値を設定した。	消耗品・光熱水費などの節約の徹底	利用者数を修正したため、1人あたりのコストが上がったことによるもの。	C:未達成
5	地域	地域コミュニティづくりをすすめ、地域団体(コミ協、育成協、社協など)と共に学習の場を作ります。	地域団体等との連携事業数の増加(単位:件)	4	5	5	4	3	コミュニティ協議会、青少年育成協議会、社会福祉協議会等との連携事業	地域対抗ニュースポーツ大会、歩け歩け大会、おはよう朝ごはん料理講習会、少年少女避難訓練	参加申込みが少なかったため、少年少女避難所体験が中止となった	C:未達成
6	業務	災害などに迅速に対応できる体制づくり	防災訓練を年2回以上実施(単位:件)	2	2	2	2	2	防災訓練を2回以上実施する。	年2回、通報訓練、消火訓練、避難訓練の実施	8月と3月に、施設利用者と避難訓練を実施した。	B:達成
7	業務	市民の方から安心して利用していただけの施設運営を行い、事故防止に努めます。	施利用者の事故発生件数を0(単位:件)	0	0	0	0	0	施設利用者の事故防止に努め発生件数0(単位:件)	日常点検を行い、不具合箇所の早期修繕	限られた予算の中で優先順位(危険度、緊急性)を決め、不具合箇所の修繕を行った。	B:達成
8	人材	施設目標を達成するうえで、必要な知識やスキルの向上を図ります。	人材研修を年間3回以上実施(単位:回)	1	3	3	3	3		コンプライアンス研修、情報セキュリティ研修(所属)、公民館改革職員研修(中央公民館主)	研修により職員同士の情報共有と再確認を行った。	B:達成
9	地域	地域と学校と協働した講座を開催し、ネットワークづくりを支援します。	出前型講座を3小中学校で実施(年間3回)(単位:回)			3	3	3	3小中学校で学校を会場とした公民館出前型講座を実施します。	ふれあいスクール事業(公民館出前型講座)	地域教育コーディネーターと連携をとりながら、小中学校を会場に公民館出前型講座を開催した。	B:達成
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<ul style="list-style-type: none"> 地域活動・サークル活動の拠点として、地域コミュニティ活動の活性化に寄与します。 利用者数・稼働率の向上を目指し、市民でにぎわい親しみやすい公民館を目指します。 地域の人材を活用し、ボランティア講師をお願いするなど工夫して経費削減に努めます。 地域と学校、社会教育施設が協働する事業を展開します。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設自体が築35年以上経過しており、所々老朽化による修繕工事が増えている。消耗品や光熱水費の節約に努め、施設の維持管理費の削減に努める。 公民館事業(講座)のアンケートでは満足度が非常に高い。現代的課題や地域住民のニーズを探りながら事業に取り組んだ。 公民館利用者も高齢化しており、若い世代の利用が少ない。若い世代を対象とした講座や若者支援事業を検討していく。